

新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。
謹白



項目名

● minor BCR-ABL 高感度% (依頼コード No.13299)

受託開始日 2021年11月2日(火) ご依頼分より

成人における急性リンパ性白血病(acute lymphoblastic leukemia:ALL)で最も高頻度な染色体異常は9番と22番染色体転座によって生じるフィラデルフィア染色体(Ph)です。この相互転座によりBCR-ABLチロシンキナーゼが形成され、活性化することで発症しますが、従来の化学療法のみでは治癒が得られず予後不良のALLとされてきました。その後、チロシンキナーゼ阻害薬(TKI)が導入されて以降、寛解率や生存率は飛躍的に向上しました。しかし、依然としてTKI抵抗性を示す再発症例は一定の頻度で認められ、さらなる予後の改善には数種類あるTKIから最良な薬剤を選択することやTKIと移植の最適な組み合わせを見出すことが望まれますが、その際にはBCR-ABLキメラ遺伝子のモニタリング検査が重要です。Ph陽性ALLの70%からminor BCR-ABL mRNA、30%からMajor BCR-ABL mRNAが検出されます。

本検査ではリアルタイムRT-PCR法でminor BCR-ABL mRNAの実測値、ABL mRNAの実測値および%(BCR-ABL/ABL)をご報告します。

裏面に続きます

受託要領

依頼コードNo.	13299 (親) minor BCR-ABL 高感度%
	(子) 22106 %
	(子) 22107 BCR-ABL実測値
	(子) 22108 ABL実測値
統一コード	8C127-9962-019-875
検体必要量	血液 : 7.0mL 骨髄液 : 1.0mL (1×10 ⁶ 細胞以上)
容器	血液 : O-82 (mRNA/DNA 専用容器) 骨髄液 : O-97 (遺伝子診断検査 骨髄液用)
検体の保存方法	冷蔵 (開封厳禁)
所要日数	4~7
検査方法	リアルタイムRT-PCR法
基準値	なし
単位	% 又は コピー/テスト
報告範囲 (報告形式)	(文字型で報告) % : 0.00151未満~最終値 minor BCR-ABL実測値 : 0.00~1.00×10 ⁷ ABL実測値 : 0~1.00×10 ⁷
報告桁数	% : 小数第5位 minor BCR-ABL実測値 : 小数第2位 (1000以上は整数) ABL実測値 : 整数
検査実施料/判断料	2520点/100点 (遺伝子関連・染色体検査) 診断の補助又はモニタリングを目的として測定した場合は、Major BCR-ABL 1 (mRNA定量 (国際標準値)) の「1」診断の補助に用いるもの (2520点) を準用して算定する。
備考	〈曜日指定項目〉 受託可能曜日 : 月~金 血液は、必ず専用容器を用いて7mL採取し、直ちに十分混和し冷蔵にて当日内にご提出ください。 骨髄液は採取後1mLを速やかに専用容器に入れ、冷蔵にて当日内にご提出ください。

【検査方法の参考文献】

Melo JV. et al.: Blood 81, 2488-2491, 1993.

Melo JV. et al.: Blood 81, 158-165, 1993.